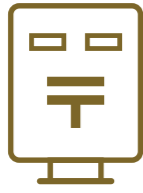


# 寄附のお申し込みについて



## 郵送でのお申し込み

①

大阪市立自然史博物館へ寄附申出書をお送りください。

寄附申出書には「大阪市立自然史博物館のアロサウルスの新復元骨格導入に対する寄附金」とご記入ください。寄附の用途の記載がない場合は、地方独立行政法人大阪市博物館機構の事業全体に対する寄附金として使用させていただきます。

※ 地方独立行政法人大阪市博物館機構は大阪市立自然史博物館を運営する組織です。

②

大阪市立自然史博物館より振込口座をお知らせします。

③

指定の振込口座へ寄附金をお支払いください。

恐れ入りますが、振込手数料はご負担ください。振込後の取消や変更はできませんのでご了承ください。

④

ご入金確認後、受領書等をお送りします。



## オンラインでのお申し込み

地方独立行政法人大阪市博物館機構 HP の寄附ページをご覧ください。



①

「寄附の申込方法」の

> インターネットでのお申込みはこちら

より <F-REGI寄附支払いサイト>へアクセスし、申込みフォームにメールアドレスを入力してください。

②

「f-regi.com」からの返信メールに記載されたURLへアクセスしてください。

③

●「個人情報取り扱い」画面で同意を選択してください。

●「寄附情報入力」画面で必要情報を入力してください。

※ 寄附金の使途内訳は「②大阪市立自然史博物館のアロサウルスの新復元骨格導入に対する寄附金」を選択してください。

●「寄附情報確認」画面で入力情報を確認してください。

④

「寄附受付完了」画面が表示され完了

# 新しいスタイルのアロサウルスを大阪に!!

大阪市立  
自然史博物館  
寄附  
プロジェクト



Fred Wierum, CC BY-SA 4.0  
<<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/>>  
via Wikimedia Commons

1974年



現在

研究が進んで

前傾姿勢になりました



大阪市立自然史博物館のアロサウルス復元骨格は、1974年の開館時に、ユタ大学自然史博物館の復元骨格の複製品として導入されたものです。しかし、そこから半世紀近い間の古生物学の進展はシミュレーションなどにより画期的に変化しています。

大阪市立自然史博物館では、同じ生物の復元でも研究の進展により姿を変えることを展示するため  
現有の復元骨格に加えて  
新しい復元を追加するための  
寄附を募っています。

※ 税制上の優遇措置がございますので、詳しくは大阪市立自然史博物館HPの寄附ページ(<https://www.omnh.jp/2about/kifu.html>)をご覧ください。

お問い合わせ先

大阪市立自然史博物館

〒546-0034

大阪市東住吉区長居公園1-23

TEL: 06-6697-6221(代表)

FAX: 06-6697-6225

e-mail: soumu@omnh.jp

# アロサウルスの 新復元骨格の 導入を目指して



大阪市立自然史博物館は、大阪に住む **子供たちに、新しいスタイルの骨格標本を目にするチャンスを与えてあげたい** と思いプロジェクトを立ち上げました。  
また、**恐竜研究が現在も発展し続けていること、研究による『知識』や『感動』を提供し伝えること** が使命と考えております。

当館展覧会でも10万人を超える来館者が集まる。

新・旧比較展示も可能に!

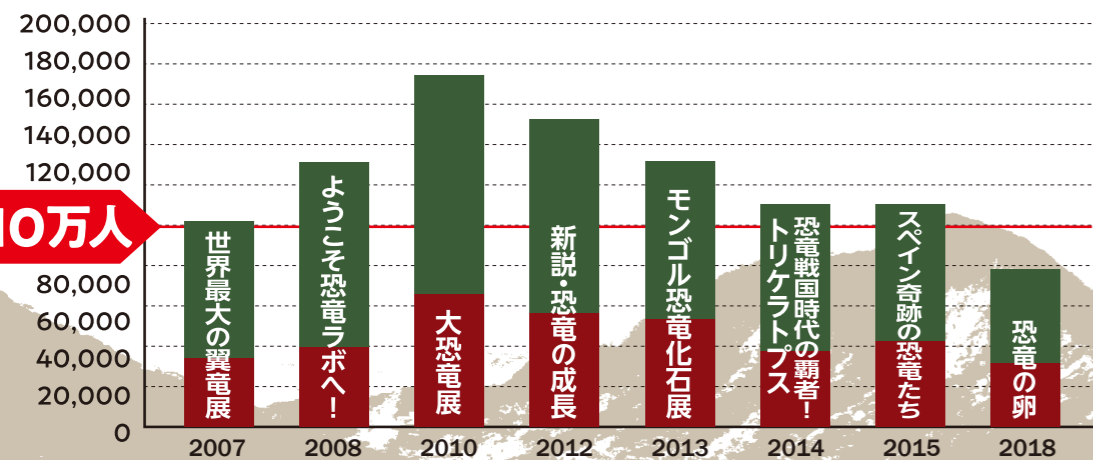


現在展示されている旧標本

Fred Wierum, CC BY-SA 4.0  
<<https://creativecommons.org/licenses/by-sa/4.0/>>, via Wikimedia Commons

恐竜展覧会の入場者数(人)

■ 大人・高校生 ■ 中学生以下



(大阪市博物館機構調べ)

恐竜は、今も変わらず  
小中学生に根強い  
ファン層が存在  
潜在層も見込むと  
計り知れない。

## アロサウルスとは

中生代ジュラ紀(およそ1億5000万年前)に北米に生息していた恐竜で、全長はおよそ7メートル。するどい歯が並んだ大きな頭を持っています。